

君津中央病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	当院における超音波内視鏡下胆道ドレナージの有用性と安全性に関する後方視的検討（研究倫理委員会承認番号：810）
当院の研究責任者 (所属)	消化器内科 熊谷純一郎
他の研究機関及び各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	近年、超音波内視鏡下胆道ドレナージは有用性から、普及してきている。一方で偶発症に注意が必要とされ、ERCP と EUS-FNA に熟練した内視鏡医あるいはその監督下の内視鏡医が施行すべきとされる。当院での超音波内視鏡下胆道ドレナージの成績を明らかにし、安全に有効に施行できているか検証することを目的としました。
調査データの 該当期間	2019年1月-2025年12月に当院で超音波内視鏡下胆道ドレナージを施行した患者
研究の方法 (対象となる方)	当院で内視鏡治療時に内視鏡治療の文書による同意がとれている方で超音波内視鏡下胆道ドレナージを施行した方を対象にします。
研究の方法 (使用する情報)	カルテレビューによる後ろ向き研究で、超音波内視鏡下胆道ドレナージの治療成績、合併症を検討します。 カルテレビューによる評価項目 超音波内視鏡下胆道ドレナージの治療成績 (超音波内視鏡下胆道ドレナージのステント挿入成功率、胆管炎や黄疸の改善率、ステントの種類、穿刺部位、使用デバイス、処置時間、術者、ステント開存期間、ステント留置後生存期間、再度の内視鏡処置法等) 合併症 (胆管炎、肺炎、腹膜炎、肝膿瘍、出血、穿孔、ステント閉塞、逸脱、迷入等)

	患者背景（年齢、性別、基礎疾患、併存疾患等）
資料・情報の他機関 への提供	なし
個人情報の取扱い	本研究に関わる関係者は患者の個人情報保護について遵守される法令、条例などを遵守します。カルテレビューより取得したデータは個人情報を削除して統計解析します。被験者の秘密保護に配慮し、試験の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにし、また、試験の目的以外には得られた被験者のデータを使用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	<p>君津中央病院 消化器内科</p> <p>住所 〒292-8535 木更津市桜井 1010</p> <p>電話番号 0438-36-1071</p> <p>Fax 番号 0438-36-1071</p> <p>担当者 熊谷純一郎 (kuma920jun@yahoo.co.jp)</p>
備考	